

ひっぴのだより

No.12 2017.2.28

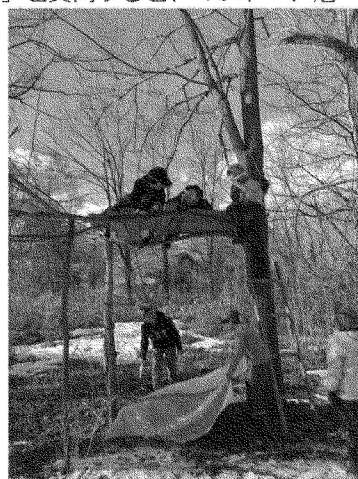
おおくりさんたちや他の園の年長児たちがぼろびっぴで1日を過ごすぼろびっぴの親子体験会。親子体験会当日に都合がつかなかった人も別日程で無事に体験できました。びっぴでは「一番年上」だけどぼろびっぴでは「一番年下」。小学生に混じってのびっぴよりも長い一日。5、6年生ともなるとお父さんやお母さんくらいの身長の子もいます。少し緊張した様子もありましたが、すぐにみんな慣れていつものとちょっと違う一日を楽しんでいました。

みんながそろうまでの時間の自由遊び。びっぴの崖よりも急な場所を次々にそりやお尻で滑り下りる小学生たちに混じって、挑戦する姿。おはようミーティングに参加して1～6年生の前で「森のようちえんびっぴの森武蔵です。」と堂々と自己紹介する武蔵。5年生のそり遊びに混じっている遥人。「気をつけろよ」「大丈夫？」と5年生が左手のギブスのことを心配してくれていますが、本人はそんなことを気にせず大胆な動き。3年生のごっこ遊びに混じっているなつめは、お姉さん役になってネコ役の3年生に「ごはんですよー」「どうぞ、こっちきてー」としっかり輪に入っている。それぞれ別日程で参加した真寛と蒼空。同年齢の仲間がいけないというのはきつと不安だったと思います。朝のうちの固い表情も和らぎ、雪合戦で最前線で高学年に向けて雪玉を投げていた真寛。2年生たちと棒を持っていつものように戦いごっこをしている蒼空。ぼろびっぴでは「一番年下」な人たちのなかに、なぜかびっぴよりも少しおおきく見えたおおくりさん5人でした。そして、小学生たちがさりげなく体験に来ているおおくりさんたちに声をかけたり、手を貸したりする場面もたくさん。「びっぴ」でつながる子どもたちの関係の豊かさを改めて実感した親子体験会でした。

小学生たちの姿を通じて、びっぴの保育をふりかえることがあります。今では笑い話ですが、5、6年前は「びっぴで4年間過ごして小学校に行っても大丈夫？」「ずっと少人数の集団で過ごしていて、小学校の大きな集団でやっていける？」「ちゃんと授業中に座ってられる？」という心配がちらほら聞こえていました。大人の心配を他所に、同級生にびっぴを卒業した人が一人だとしても、それぞれのペースでしっかり小学校で健やかに過ごしているのはみなさんもご存じのところだと思います。幼児期のたっぷりとした遊びの経験がベースになっているのは間違いありません。

いくつかの学校に分かれているそんな小学生たちが月に2回集まってたっぷり遊ぶある日のぼろびっぴ。3年生～5年生の男子数人の姿が長時間見えません。どこかで秘密基地をつくっているということはなんとなくはわかっていたのですが、どこでどんなものをつくっているのか興味半分、心配半分で探してみました。森の奥から聞こえるにぎやかな声を頼りに進んでみると、びっくり。見事なツリーハウスが完成していて、その上に3人の子どもたちが寝そべっている。500メートルくらい離れた藪の中に置いてあったコンパネ板を運び、梁となる材木をまた別のところから調達。横に張り出ているYの字の枝に板を渡したものの強度不足。そこで木を何本か切り倒し、枝を支えるように立てる。「どうやって木を倒したの？」と質問すると、「いやー、危なかったんだよ。倒れた時にぶつかりそうになったりしてー。見せてあげようか？」と笑いながらみんなで実演してくれました。道具は先の折れたのこぎり、小さなシャベル、ロープ。「この木なんていいんじゃない？」と枯れている木を選び、まずはその根元をシャベルで掘り、のこぎりで切り込みを入れます。同時に自分たちの背よりも高いところにロープをかけます。ある程度、掘って切ったところで、6人でロープを引っ張ります。「せーの」「もっとー！」と声を張り上げ、掘ったり切ったり引っ張ったりを繰り返して、見事に木が倒れました。こうして「俺たちの場所」を作り上げた彼らの誇らしげな顔。こんなことを大人の目の届かない森の奥でやってるんですから、間違いなく危ないです。でも、彼らが積み重ねてきたびっぴでの経験、ぼろびっぴでの経験は、確かなものとして彼らの中に根付いていると信じられるからこそ、ひやひやしながらも見届け、見守っていられます。

おおくりさんにとってはいいよいよ最後の1か月、最後の13日。思いっ切り遊び続けるこれまでと変わらない時間を大切に過ごしたいと思います。数年後のぼろびっぴの親子体験会でおおくりさんたちが見せてくれる姿も楽しみます。



慎之介

おおきいくみだより



2/16「お休み^{ゼロ}！みんなそろったー！」と喜び合った大きいくみの日はみんなで集団あそびをしました。集団あそびの内容は松ぼっくりさんとくり大くりさんに分かれて話し合いで決めることに！！くり、大くりさんはベンチを用意して丸くなって座りました。「松ぼっくりさんから大くりさんまでみんなが楽しめそうと思うものを考えよう、場所はもみじ谷です。使える道具はひっぴの森にあるものです」と伝えました。まず2人組になって何がいいかなーとおしゃべりします。その後、どんな話が出たか全体に発表してもらいました。

なつめ 果乃 ぽや
つなひき、おべんとうごっこ
かくれんぼ、おにごっこ

遥希 咲美 ぽや
つなひき、かくれんぼ
けいこ、おにごっこ

大權 立 ぽや
おにごっこ、かくれんぼ、リレー
おべんとうごっこ、しっぽとり

真寛 礼 ぽや
しっぽとり、けいこ、たかおに
こおりおに おべんとうごっこ
かくれんぼ

遥人 空太 ぽや
そりすべり、かけのぼりたうかい
けいこ、ちゃやまんごっこ

武蔵 蒼空 ぽや
つなひき
そりすべりきょうそう

やりたいことがこんなに沢山！！どれもみんなが楽しめそう...そこで「もみじ谷でやるからこそ楽しそうと思うことと、これは無理なのは...と思うことを考えてみよう」と投げかけると、真寛「もみじ谷は高い所が少ないから全員でやるのは無理だと思う」という意見。それに対して蒼空「岩はあるよ、崖もアリにすればできるよ」なつめ「やる人と見てる人に分けたら？」武蔵「それじゃみんなではできないよ」すると今度は礼「高鬼と氷鬼を合体するのは？鬼は20秒捕まえちゃいけないルールにするの。」果乃「そしたらおいこ行きたくなっちゃった時はどうするの？」こんなやりとりがしばらく続きました。話し合いの中では意見をどんどん言う子もいれば、発言は一回もしないのだけれど、じーっと聞いている子もいます。でもそれは積極的に参加しようとしている様子でした。話し合いの輪は、それぞれがお友だちとのやりとりを楽しんでいて、いい雰囲気。

結果、今回はしっぽとりで決定！しっぽとりをしている最中でも「～(のルール)にしたらもっと楽しい遊びになるかも！」と考え合いました。その後、松ぼっくりさんから出たかくれんぼもやり、12時すぎまでたっぷり遊びました。

帰りの集いでのこと...「今日のしっぽとり楽しかったよね～、みんなが考えた遊びせ～んぶやりたかった」と盛り上がりしていました。みんながやりたいことを考えルールもつくりながらやる遊び、楽し～い！と改めて感じた1日となりました。
：文中敬省略 (愛る)

お知らせ

・来年度 ぴっぴ継続の皆さまへ

このぴっぴだよりと共に 生活調査表と健康診断の記録も同封いたしました。生活調査表の左ページは変更の書きかえ。右ページは生活や健康についてお書き下さい。健康診断の記録は確認をお願いいたします。両方とも 3/10(金)までに ぴっぴにもどしていただきますようお願いいたします。

・卒園・退園の皆さまへ

健康診断の記録を同封いたしました。ご家庭で納めて下さい。

・退園のお知らせ

どんぐりの小林朝太郎くんが小布施に移転のため退園いたします。
松ぼっくりの鈴木奏人くんが上田に移転のため退園されます。
また 会える日を楽しみにしています。

・3/1(水)は、おむすびのお母さまたちが作ってくださる スペシャルランチを予定しています。それと、えりんこたいそう後、メインホールでいただきます。メニューは当日朝、お知らせしますね。

・おむすびさんの ぴっぴ最終ランチは 3/14(水)です。この日はおむすびさんの希望メニューを予定しています。

・ありがとうの会について

今年度最後の日を親子一緒に過ごします。この一年の歩み・育ちをみんなが振り返り、ありがとうを伝え合い、今年度を大切に締めくくりたいと思います。

日時) 3月17日(金) 午前 9:00 ~ 9:15 集合 11:30頃 解散

場所) ぴっぴの森

持ち物) 親子分のお茶・松ぼっくりくりくろーぶはアート作品を入れる袋

・3月のえりんこたいそう日。

1日(水) 15日(水)

・巣立ちの集いについて

新一年生になる5人とそのご家族とスタッフの集いです。肩くんで、ゆっくりゆっくり歩んできた5人を送り出す時が近づいてきました。最後の日。ご家族の方々と5人の成長を喜び合い、新しい一歩をお祝いしたいと思います。

日時) 3月17日(金) 午後 2:00 ~ 4:30頃

場所) 軽井沢ゼロシップバグ&キャンプ メインホール

持ち物) 子どもたち用上靴

お持ち帰りいただくものがいろいろありますので大きな袋など。

ご家族の出席人数に変更がある場合は、3/13(月)までにお知らせ下さい。

・ぴっぴ春まつりのお知らせ

ぴっぴ10周年・ぽろぴっぴ5周年のお祝いの会のいよいよラスト春まつりです。ぴっぴ・ぽろぴっぴの歌を披露します。ぜひご参加ください。

日時) 3月19日(日) 開場 午前 9:30 開演 10:00
お昼頃 解散いたします。

場所) ぴっぴの森

参加費) 無料

内容) ・ぴっぴ・ぽろぴっぴの歌披露

・ぴっぴ春まつりさよならの会

・保護者の方のお店 (出店ご希望の方は申込書の備考欄にご記入ください)

・スープ・ジャガバター・パンの出店がありランチ購入可能です。
お弁当持参もOKです。

参加申込は <https://motipippi.jp/20170319> からお願いいたします。